

## 社会福祉法人 天理市社会福祉協議会 令和6年度 事業報告書

令和6年度事業計画の基本方針に則り、「誰もが地域で安心して暮らしお互いが支え合い、思いやりと生きがいのあるまち・天理」を実現するために、行政・区長連合会・民生児童委員・長寿会連合会・障害者福祉団体連合会・ボランティア活動団体等とも連携しながら、高齢者・障害者（児）・子育て家庭・生活困窮者など、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることが出来るよう、地域に密着した事業に取り組み、地域福祉の推進に努めました。

また、地域の繋がりや支え合いの仕組みづくりを推進すると共に、重層的支援体制整備事業や成年後見人事業の実施に向けて準備を進める等、住民からの信頼にも応えられる組織として地域の福祉力向上に向けて次のとおり事業を取組みました。

## 【1】法人運営

(1) 組織運営のため理事会、評議員会、監事会及び評議員選任・解任委員会を開催しました。

### ◆理事会 5回開催

日 時	議 題
第1回 令和6年5月31日(金) 午後0時55分～午後1時45分 天理市役所 特別会議室 理事7名 監事2名	審議事項 (1) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部改正の専決処分の報告について (2) 評議員の選任の同意を求めることについて (3) 令和5年度法人運営事業サービス区分の補正予算の専決処分について (4) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会定款の一部改正について (5) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会組織規則の一部改正について (6) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会経理規程の一部改正について (7) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会令和5年度事業報告並びに収支決算について
第2回 令和6年5月31日(金) 理事10名 監事2名 ※書面により審議事項を決議しました。	審議事項 (1) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会令和6年度資金収支予算の法人運営サービス区分の予算の補正について
第3回 令和6年6月27日(木) 理事10名 監事2名 ※書面により審議事項を決議しました。	審議事項 (1) 副会長の選定について
第4回 令和6年10月31日(木) 理事10名 監事2名 ※書面により審議事項を決議しました。	審議事項 (1) 令和6年度上半期職務執行報告について

<p>第5回</p> <p>令和7年3月5日（水）</p> <p>午後1時30分～午後2時25分</p> <p>天理市役所 特別会議室</p> <p>理事9名 監事1名</p>	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会定款の一部改正について</li> <li>(2) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について</li> <li>(3) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会給与規則の一部改正について</li> <li>(4) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会職員退職手当の一部改正について</li> <li>(5) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会令和7年度事業計画並びに収支予算書について</li> <li>(6) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会法人後見実施要綱の制定について</li> <li>(7) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会天理市福祉つなぎ資金貸付要綱・天理市母子福祉資金貸付要綱の廃止及び天理市福祉つなぎ資金貸付金償還免除要綱・天理市母子福祉資金貸付金償還免除要綱の制定について</li> <li>(8) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会天理市福祉つなぎ資金貸付要綱を廃止する要綱・天理市母子福祉資金貸付要綱を廃止する要綱の制定について</li> <li>(9) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会シニアカー貸出要綱の制定について</li> </ol>
--	---

◆評議員会 2回開催

日 時	議 題
<p>第1回</p> <p>令和6年6月27日（木）</p> <p>午前10時～午前11時</p> <p>かがやきプラザ 大会議室</p> <p>評議員14名 監事1名</p>	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部改正の専決処分の報告について</li> <li>(2) 理事の選任の承認を求めることについて</li> <li>(3) 令和5年度法人運営事業サービス区分の補正予算の専決処分について</li> <li>(4) 令和6年度法人運営事業サービス区分の補正予算の専決処分について</li> <li>(5) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会定款の一部改正について</li> <li>(6) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会組織規則の一部改正について</li> </ol>

	<p>(7) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会経理規程の一部改正について</p> <p>(8) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会令和5年度事業報告並びに収支決算について</p>
<p>第2回</p> <p>令和7年3月27日(木)</p> <p>午後1時～午後2時5分</p> <p>天理市役所 533 会議室</p> <p>評議員 18名</p>	<p>(1) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会定款の一部改正について</p> <p>(2) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について</p> <p>(3) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会給与規則の一部改正について</p> <p>(4) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会職員退職手当の一部改正について</p> <p>(5) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会令和7年度事業計画並びに収支予算書について</p> <p>(6) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会法人後見実施要綱の制定について</p> <p>(7) 天理市福祉つなぎ資金貸付要綱を廃止する要綱・天理市母子福祉資金貸付要綱を廃止する要綱の制定について</p> <p>(8) 天理市福祉つなぎ資金貸付金償還免除要綱・天理市母子福祉資金貸付金償還免除要綱の制定について</p> <p>(9) 社会福祉法人天理市社会福祉協議会シニアカー貸出要綱の制定について</p>

◆監事監査

日時	内 容
<p>令和6年5月20日(月)</p> <p>午後3時30分～午後4時10分</p> <p>天理市社会福祉協議会 会議室</p> <p>監事2名</p>	<p>監査事項</p> <p>令和5年度の事業報告、収支計算書、貸借対照表及び財産目録についての監査</p>

◆評議員選任・解任委員会 1回開催

日時	内 容
令和6年6月4日(火) 午前8時55分～午前9時20分 天理市社会福祉協議会 会議室 委員2名 常務理事1名	審議事項 評議員の選任について

(2) 正職員の採用

社会福祉士及び精神保健福祉士の資格を持った者を1名採用しました。(令和6年10月1日より勤務)

(3) 研修生の受入れ

「地域共生社会に向けての社会的孤立をなくす取組み」の研究テーマで天理大学の研修生を受け入れました。

**【2】地域福祉活動の推進**

住み慣れた地域において、誰もが安心して生活ができるような、地域のつながりづくりの場をとおして、住民が相互に支え合い、住民の孤立感の解消、地域の見守り活動、閉じこもり予防や介護予防を図ることを目的とし、ふれあいサロンの支援を行い、地域福祉の推進に努めました。

(1) 小地域における支え合い活動の推進・ふれあいサロンの推進

小地域福祉活動推進マニュアルを活用しながら、小地域ネットワーク形成の支援を行うと同時に、ホームページや各種団体をとおして新規サロン設立の呼びかけを行いました。

また、現在サロンを実施している団体に対しては、相談支援(講師の紹介・備品の貸出し等)を行いました。その他、共同募金の財源を基に、希望されるサロンへ助成しました。

(2) 地域福祉を推進する人材育成

ふれあいサロンを実施している団体の代表者を対象に、相互の交流の機会を設け活動内容等の情報共有を目的とした「ふれあいサロン交流会」を開催しました。

また、地域福祉活動に少しでも興味のある方や地域福祉を支援する人材の育成をめざし「地域福祉活動とはどういう活動なのか」「助け合いにどう繋がっていくのか」について講演や実際の活動例に関するパネルディスカッションを行う「地域福祉活動研修会」を開催しました。

◆ふれあいサロン交流会

期日/場所	内 容
令和6年8月29日(木) 午後1時30分～午後3時 天理市役所 5階 533会議室 参加人数20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ サロン紹介</li> <li>❖ グループワーク</li> <li>❖ 先進事例紹介 (福住町上入田地区)</li> </ul>

◆地域福祉活動研修会

期日/場所	内 容
令和7年3月12日(水) 午後2時～午後3時40分 天理市役所 5階 533会議室 参加人数55名	<ul style="list-style-type: none"> <li>❖ 基調講演 「はじめるきっかけって何だろう ～みんながつながり、笑顔があふれる町へ～」 奈良県社会福祉協議会 地域福祉課 課長 岡本 晴子 氏</li> <li>❖ パネルディスカッション <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーター 奈良県社会福祉協議会 地域福祉課 課長 岡本 晴子 氏</li> <li>・パネラー 蔵之庄町サロン スキップ(杣之内) 地域ボランティア「どらえもん」(福住町上入田)</li> </ul> </li> </ul>

(3) ふれあい教室の実施

高齢者が要介護状態になることを予防するため、各校区公民館において健康体操、音楽療法、作品作りなどの教室を開催しました。参加人数は下記のとおりです。

◆参加人数

(単位：人)

公民館名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
丹波市	15	20	19	16	16	21	15	16	16	20	21	17	212
櫛本	7	11	9	13	7	11	7	6	9	5	8	10	103
二階堂	5	8	13	10	8	10	9	8	5	9	8	10	103
朝和	12	11	12	6	10	11	13	13	9	11	11	11	130
東部	8	8	9	7	6	8	7	5	9	9	13	8	97
前栽	13	14	16	11	9	11	16	8	11	15	13	9	146
祝徳	18	20	21	19	12	16	19	20	19	15	18	16	213

井戸堂	6	6	6	5	4	5	6	5	6	4	5	5	63
福住	3	6	7	7	8	5	6	8	8	6	8	5	77
柳本+式上	10	18	12	16	9	14	12	15	9	20	11	15	161
合計	97	122	124	110	89	112	110	104	101	114	116	106	1,305

#### (4) ボランティア事業の活動支援

地域福祉にとってなくてはならない住民参加のボランティア活動を支援するため、かがやきプラザと連携し、ボランティア活動保険加入の広報や手続きを行いました。

保険内容	件数	備考
ボランティア活動保険	601名	(27団体560名 個人41名)
ボランティア行事保険	38件	
送迎サービス補償	0件	
福祉サービス総合補償	3件	

#### (5) 災害ボランティアセンター設置・運営

天理市において地震や風水害等の災害が発生した際に、ボランティアの方々によって被災者支援活動を円滑に行うため「災害ボランティアセンター」を設置・運営します。そこで、大規模災害が起きた時を想定した災害ボランティアセンターの運営体験課題であると考え、社協職員及び文化センター職員が民生児童委員の協力を得てICTを活用して運営の効率化を図りながら訓練を実施しました。

日時/場所/出席者	内容
令和7年2月2日(日) 午前8時30分～午前11時30分 天理市文化センター1階展示室 参加者 52名	災害ボランティアセンター設置・運営訓練

#### (6) こども食堂の支援

「こども食堂」を新たに始められる方を対象に様々な相談に対応するとともに立ち上げ支援費及び運営助成金等の申請に必要な推薦を行いました。

他にも例年同様市内3か所の営農組合よりお米と、北和農村生活研究グループ協議会よりサツマイモの寄贈があり、こども食堂を運営している希望団体に分配しました。

また、市民の方、近畿ドリンクス株式会社より自動販売機の売上の一部及びイチカプラス加盟店より売り上げの一部を「市内の子ども食堂への支援に」とご寄付をいただき、それを原資としてジャガイモ・タマネギ・白米を提供しました。

#### (7) フードバンク天理の取組

フードバンク天理と天理市は、食品ロス削減推進月間である10月に「市内一斉フー

ドドライブ週間」を実施し、本会事務所でも食品の受付を行いました。また、希望のあったひとり親世帯に対して食料品を提供しました。

そのほか、天理駅前で開催されたボランティアフェスタにおいて実施したフードドライブで集めた食品を市内の子ども食堂へ配布しました。

#### (8) 地域福祉活動計画の推進

地域で暮らす全ての人々が支え合う「地域共生社会」の実現が求められており、地域の福祉力向上に向けて体制を構築し、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる「まちづくり」を目指して施策を進めていく地域福祉活動計画を推進しました。

### 【3】福祉団体の活動支援

福祉団体の活動がきめ細かく推進できるように活動支援を行いました。

#### (1) 民生児童委員協議会の活動支援

- ・役員会開催
- ・市長と市民生児童委員協議会との懇談会

#### (2) 長寿会連合会の活動支援

- ・役員会開催
- ・グランドゴルフ大会・ペタンク大会・シルバー大学・ウォークラリー大会の開催

#### (3) 障害者福祉団体連合会等の活動支援

- ・役員会・研修会の開催
- ・障害者（児）家族の集い「はばたき祭」ボッチャ大会の開催
- ・「障害者の日」記念事業の開催市長との懇談会
- ・「障害者（児）合同レクリエーション

### 【4】共同募金事業への協力

#### (1) 赤い羽根共同募金

令和6年10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施され、天理市においても募金活動を行い、多くの方々から次のとおり善意の募金が集まりました。

#### ◆募金状況

区分	金額(円)	備考
戸別募金	1,915,150	自治会(町内会)等を通じて寄付をお願いする募金
法人募金	2,536,001	法人(企業)を対象をお願いする募金
街頭募金	64,773	駅前・スーパーの店舗前で通行人に寄付を呼びかける募金

学校募金	54,694	小・中・高等学校の児童生徒に呼びかけて行う募金
職域募金	115,525	官公庁などの職員の自発的な募金、クオカード募金、募金箱による募金
その他	50,974	自動販売機募金・寄付付き商品の寄付による募金・利息
合計	4,737,117	

◆助成状況

区分	件数(件)	金額(円)	備考
地域福祉活動	5	1,074,000	給食配食サービス、独居老人食事会
障害者(児)福祉活動	6	334,000	障害者(児)の余暇支援・文化活動援助
福祉団体助成	1	40,000	子育て支援
ボランティア活動育成	7	250,000	老人福祉施設奉仕、手話通訳等
老人福祉活動	1	200,000	長寿会事業
合計	20	1,898,000	

前記のとおり、前年度(令和5年度)に集まった募金から奈良県共同募金会より、天理市共同募金委員会に対して3,277,967円の配分を受け、審査委員会の審査を経て、申請のあった市内福祉施設、団体及び福祉活動に対して助成しました。

なお、事業中止又は縮小した2団体より計130,000円返金がありました。

(2) 歳末たすけあい募金

令和6年12月1日から1ヶ月間実施し、集まった募金を低所得世帯に対する歳末見舞金として配布しました。

◆募金状況及び歳末見舞金

区分	金額(円)	備考
募金額	1,213,303	自治会(町内会)等を通じて寄付をお願いしました。
歳末見舞金	594,000	88世帯 198人

差引額 619,303円は、共同募金配分金事業(595,303円)と共同募金委員会事務費(24,000円)へ

(3) 能登半島地震義援金

義援金の呼びかけを行い、市民からいただきました義援金を能登半島地震で被災された方へと共同募金を通じて送付しました。

【5】相談・援助活動の推進

(1) 心配ごと相談事業

民生委員・児童委員16名の方に相談員として協力していただき、第2・第4木曜日の午前9時から正午まで、天理市役所一階の相談室で、住民からの相談に応じました。

◆相談内容及び取扱件数

相 談 内 容	件数 (件)	相 談 内 容	件数 (件)
1. 生計	3	12. 財産	1
2. 年金	0	13. 事故	0
3. 職業・生業	0	14. 児童福祉・母子健康	0
4. 住宅	1	15. 教育・青少年	0
5. 家族	2	16. 心身障害者（児）福祉	0
6. 結婚	0	17. 母子福祉・父子福祉	0
7. 離婚	1	18. 老人福祉	0
8. 健康・衛生	0	19. 苦情	0
9. 医療	0	20. その他	1
10. 精神衛生	0		
11. 人権	0	合 計	9

◆心配ごと相談研修会

日時/場所/出席者	内 容
令和6年11月22日（金） 午後2時～午後3時 天理市役所 B31 会議室 相談員 15名	「消費生活センターへの相談について」 天理市消費生活センター 相談員 中村 郁子 氏

(2) 「なんでも相談会 in 天理」への協力

令和7年3月19日（水）に天理市役所市民ホールにおいて、天理市内に関わりある専門職が有志で集まり、地域にお住まいの方の様々な生活の困りごとの相談に対して、専門職がチームを組んで一緒に無料相談を行う「なんでも相談会 in 天理」実行員会設立準備会の事務局及び相談員として協力しました。

(3) 社協への相談・問い合わせ

生計、家族、財産等の相談を246件受けました。

(4) 福祉資金の貸付援助

低所得世帯の自立支援と生活向上をめざし、これらの世帯に民生児童委員の協力を得て、生活資金の貸し付け及び償還業務を行いました。

## ◆福祉つなぎ資金及び母子福祉資金貸付状況

(単位：件・円)

区 分	令和6年度		令和5年度		比較増減	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
福祉つなぎ資金	3	98,000	5	222,000	△2	△124,000
母子福祉資金	1	50,000	2	100,000	△1	△50,000
合 計	4	148,000	7	322,000	△3	△174,000

## ◆福祉つなぎ資金及び母子福祉資金償還状況

(単位：件・円)

区 分	令和6年度		令和5年度		比較増減	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
福祉つなぎ資金	34	287,000	36	256,000	△2	31,000
母子福祉資金	14	100,000	20	110,000	△6	△10,000
合 計	48	387,000	56	366,000	△8	21,000

## (5) 善意銀行の活用

市民の善意（寄付金・物品）を地域福祉事業に活用させていただきました。

また、「イチカプラス」事業に加盟参加された店舗の売上の一部を、市内の子ども食堂活動支援にと善意銀行へ寄付があり、希望される子ども食堂へ配付しました。

## ◆寄付件数及び寄付金・寄付物品

(単位：件・円)

区 分	令和6年度	
	件 数	金 額
預託件数及び 預託金	8	1,090,558 円
預 託 物 品	車椅子 4台 米 90kg さつまいも 31kg	

## ◆助成内容

## ○寝たきり老人への支援

民生児童委員の協力を得て、寝たきりの老人にシーツを配布しました。

配布人数 95人

## (6) 生活困窮者への支援

民生児童委員の協力を得て、寄付していただいた米を生活困窮者の世帯に配布しました。 86世帯に配布

(7) 法人後見の推進

本会で行っている日常生活自立支援事業の対象者で、認知機能に大幅な障害が発生した方に対し、その支援を延長する形で本会が法人として成年後見人等を受任できるよう市と連携しながら研修を行い適切で持続可能な運営ができるよう準備を行いました。

(8) 車イス・シニアカーの貸出の推進

(9) 福祉体験器具の貸出

高齢者や体の不自由な人の身になって身体的機能低下や不自由さを体験できるセットの貸出しを行いました。 ・貸出件数 2件

(10) レクリエーション等備品の貸出の推進

市内で地域福祉活動に携わる団体の支援、また、地域福祉活動の活性化を図ることを目的として備品の貸出しを行いました。 ・貸出件数 56件

(11) 苦情解決の実施

本会事業の利用者からの苦情の適切な解決を図るため苦情解決担当者、苦情解決責任者及び中立な立場の第三者委員を定めています。

本年度は、利用者からの苦情の受付はありませんでした。

**【6】日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）の推進**

認知症や知的・精神障害等により日常生活を営むのに支障がある人に対し、福祉サービスの適切な利用のため、関係機関と一体的に連携し支援の充実に努めました。

・契約者数 55 名（内訳：継続契約者 48 名・新規契約者数 7 名・解約者数 8 名）

令和 7 年 3 月 31 日現在の契約者数 47 名

◆支援内容

(件数)

支援内容	令和6年度	令和5年度	比較増減	備考
利用に関する相談・助言	1,956	1,965	△9	福祉サービス利用に関すること。
行政手続等に関する援助	558	541	17	住民票等の届け出、郵便物の確認に関すること。
日常生活費の管理	528	524	4	預金の払い戻し、解約、預け入れ等
合計	3,042	3,030	12	

**【7】広報活動の充実**

(1) 社協広報紙の発行

令和7年3月に「社協だより てんり」第26号を配布し、日常生活自立支援事業等の案内を行いました。

(2) ホームページ及びフェイスブックの更新

ホームページ及びフェイスブックに、社協、活動、施設の案内等業務全般にわたる内容を掲載しました。

ホームページアドレス <http://www.tenri-shakyo.jp/>

(3) ポスターによる啓発

5月の児童福祉月間並びに9月の老人福祉月間において民生児童委員の協力をいただき、それぞれの啓発ポスターを各地域で掲示しました。

**【8】 受託事業の円滑な運営**

(1) 生活福祉資金等貸付事務の推進

低所得世帯の自立及び失業者支援のため、奈良県社会福祉協議会が行う生活福祉資金貸付事業の貸付事務を受託し、民生児童委員の協力のもと適正な貸付事務を行いました。

(2) 臨時特例つなぎ資金貸付事務の推進

離職者を支援するため、奈良県社会福祉協議会が行う貸付の事務を行いました。離職などに伴って住居を喪失し、その後の生活維持が困難である離職者を対象とし、公的給付制度又は公的貸付制度（失業等給付、就職安定資金融資、住宅手当、総合支援資金貸付、生活保護等）の申請者が、当該給付金又は貸付金の交付を受け取るまでの生活費を借り入れるための申請事務を行いました。

◆相談件数、貸付件数及び貸付金額

(単位：件・円)

区 分	令和6年度		令和5年度		比較増減	
	相談件数	金 額	相談件数	金 額	相談件数	金 額
	貸付件数		貸付件数		貸付件数	
総合支援資金	12	0	8	0	4	0
	0		0		0	
福祉資金	115	2,290,000	95	907,000	20	1,383,000
	3		11		△8	
教育支援資金	11	739,000	10	972,000	1	△233,000
	1		3		△2	
不動産担保型	6	0	4	0	2	0

生活資金	0		0		0	
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	0	0
	0		0		0	
合計	144	3,029,000	117	1,879,000	27	1,150,000
	4		14		△10	

\*相談件数については、相談者が借入申請書を提出するまでの間に相談を受けた件数  
同一人物から複数回の相談を受けた場合、延べ件数を計上

- 総合支援資金：失業などにより、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのため継続的な相談支援（就労相談、家計指導等）を行うことにより自立が見込まれる世帯に対し生活費等として貸付ける資金
- 福祉資金：低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯に対し貸付ける資金
- 教育支援資金：低所得世帯に属する者の高校、大学又は高専に修学するための経費に対し貸付ける資金
- 不動産担保型生活資金：低所得の高齢者世帯に対して、一定の住居用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金
- 臨時特例つなぎ資金：公的給付制度給付金又は公的貸付制度貸付金の交付まで貸し付ける資金

### (3) 生活困窮者自立支援事業の推進

離職者、多重債務者、ひきこもり等による生活困窮者の自立に向けた相談支援に向けて市と連携しながら研修会や先進地の情報収集を行い効果的な運営が出来るよう準備を進めました。

### (4) 重層的支援体制整備事業の実施

地域の複雑化・複合化した課題を解決するため、従来の高齢者・障害・子ども・困窮等の縦割りの分野別支援体制ではなく、各関係機関が迅速で的確な連携を図る「連携体制」を構築することが目的である重層的支援体制整備事業に市等と協力して取り組みました。

### (5) 奈良県フードレスキュー事業の推進

生活福祉課題を抱えている相談者のなかで、喫緊に生活上の困難に直面している相談者に対する緊急食糧支援事業を奈良県社会福祉協議会より受託し、緊急の支援を必要とされている方々に寄り添い、安定・安心した生活に向けた相談支援を行うと共に、食糧を提供しました。 ・支援件数7件

### (6) 【公益事業】天理市障害者ふれあいセンターの運営（指定管理者の指定）

障害者（児）の教養、文化、スポーツ、健康増進等に係る活動の推進を図るため、

次に掲げる各教室を開催しました。地域住民との「ふれあい」交流の場として運営を行い、相互の友愛と障害に対する理解を深め、福祉の増進に努めるため、また、施設（アリーナ・会議室等）の貸出しも行いました。

◆各種教室開催状況

教室名		開催回数 (回)	受講者数		
			障害者(人)	一般(人)	計(人)
文化 教室	パソコン教室	16	112	—	112
	トールペイント教室	7	16	37	53
	合計	23	128	37	165
教室名		開催回数 (回)	受講者数		
			障害者(人)	一般(人)	計(人)
スポ ーツ 教室	バドミントン教室	15	79	110	189
	卓球教室	7	19	64	83
	合計	22	98	174	272

◆施設の貸出状況

(単位：人)

区分	令和6年度			令和5年度			比較 増減
	障害者	一般	合計	障害者	一般	合計	
アリーナ	1,236	5,170	6,406	717	4,974	5,691	715
会議室・研修室	293	2,400	2,693	129	2,222	2,351	342
教養文化室	55	58	113	2	14	16	97
視聴覚音楽室	248	559	807	121	304	425	382
I Tルーム	131	24	155	109	48	157	△2
合計	1,963	8,211	10,174	1,078	7,562	8,640	1,534

◆利用状況

区 分	運営日数 (日)	室利用件数 (件)	利用者数 (人)	利用料金 (円)	
令和 6 年 度	4月	24	107	768	20,600
	5月	24	101	807	25,800
	6月	26	99	738	13,000
	7月	25	92	835	21,200
	8月	26	89	601	17,000
	9月	23	88	766	20,700
	10月	26	92	836	11,000
	11月	24	106	1,282	22,600
	12月	23	87	1,373	17,000
	1月	22	82	585	18,100
	2月	22	80	642	31,000
	3月	25	123	996	11,200
	合計	290	1,146	10,229	229,200
	令和5年度	292	1,220	8,640	192,000
比較増減	△2	△74	1,589	37,200	

◆ふれあい交流会

障害者（児）と地域の人々が一同に会し、和太鼓演奏、マジックショー、バトントワリング発表、体操、各施設の音楽やダンス発表、カラオケ、模擬店、抽選会などを通じて楽しく意義のある交流を図れました。

日 時：令和6年12月1日（日）9：00～15：30

場 所：ふれあいセンター

参加者：357名